【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】令和4年3月28日(2022.3.28)

【国際公開番号】WO2019/199855
【公表番号】特表2021-521677(P2021-521677A)
【公表日】令和3年8月26日(2021.8.26)
【出願番号】特願2020-555020(P2020-555020)
【国際特許分類】
H04W 28/18(2009.01)
H04W 72/04(2009.01)
H04L 27/00(2006.01)
【ＦＩ】
H04W 28/18
H04W 72/04 １３１
H04L 27/00

【手続補正書】
【提出日】令和4年3月16日(2022.3.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ユーザ機器(UE)におけるワイヤレス通信のための方法であって、
前記UEが256QAMまたは1024QAMの変調方式をサポートするように構成されるかどうかを判定するステップと、
前記UEが256QAMまたは1024QAMの前記変調方式を用いて構成されるかどうかに少なくとも部分的に基づいて複数のTBS値を特定するステップと、
送信時間間隔(TTI)の長さに少なくとも部分的に基づくスケーリングされたトランスポートブロックサイズ(TBS)値を特定するステップと、
前記スケーリングされたTBS値を前記複数のTBS値のうちのあるTBS値にマッピングするステップと、
前記TTIの間に基地局と、前記マッピングされたTBS値に対応するサイズを有するトランスポートブロック上でデータを通信するステップと
を含む、方法。
【請求項２】
前記基地局から、前記変調方式のための構成情報を受信するステップをさらに含み、
前記UEが前記変調方式を用いて構成されるかどうかを判定するステップが、前記構成情報に少なくとも部分的に基づいて、前記UEが前記変調方式を用いて構成されないと判定するステップを含み、
前記複数のTBS値を特定するステップが、前記UEが前記変調方式を用いて構成されないと判定したことに少なくとも部分的に基づく、請求項1に記載の方法。
【請求項３】
前記基地局から、前記変調方式のための構成情報を受信するステップをさらに含み、
前記UEが前記変調方式を用いて構成されるかどうかを判定するステップが、前記変調方式のための前記構成情報に少なくとも部分的に基づいて、前記UEが前記変調方式を用いて構成されると判定するステップを含み、

前記複数のTBS値を特定するステップが、前記UEが前記変調方式を用いて構成されると判定したことに少なくとも部分的に基づく、請求項1に記載の方法。
【請求項４】
変調符号化方式(MCS)インデックスに少なくとも部分的に基づいてTBSインデックスを特定するステップと、
前記TBSインデックスおよび前記TTIのためのリソースブロック(RB)の割振りに少なくとも部分的に基づいてTBS値を特定するステップと、
前記TTIの前記長さに少なくとも部分的に基づく係数によって前記TBS値をスケーリングするステップと
をさらに含み、前記スケーリングされたTBS値が前記スケーリングに少なくとも部分的に基づく、請求項2または3に記載の方法。
【請求項５】
前記複数のTBS値を特定するステップが、前記UEが前記変調方式を用いて構成されるかどうかに少なくとも部分的に基づいて、TBSルックアップテーブルの中の前記複数のTBS値を特定するステップを含み、
前記スケーリングされたTBS値を前記複数のTBS値のうちの前記TBS値にマッピングするステップが、前記スケーリングされたTBS値を前記TBSルックアップテーブルの中の前記複数のTBS値のうちの前記TBS値にマッピングするステップを含む、請求項1に記載の方法。
【請求項６】
前記UEが前記変調方式を用いて構成されるかどうかを判定するステップが、前記UEがバンドオブバンドコンビネーション(BoBC)と関連付けられる少なくとも1つの帯域において前記変調方式を用いて構成されるかどうかを判定するステップを含み、
前記複数のTBS値を特定するステップが、前記BoBCと関連付けられる前記少なくとも1つの帯域において前記UEが前記変調方式を用いて構成されるかどうかに少なくとも部分的に基づき、
TBSインデックスおよび前記TTIのためのリソースブロック(RB)の割振りに少なくとも部分的に基づいてTBS値を特定するステップと、
係数によって前記TBS値をスケーリングするステップと
をさらに含み、前記スケーリングされたTBS値を前記複数のTBS値のうちの前記TBS値にマッピングするステップが、前記BoBCに対する前記変調方式に少なくとも部分的に基づく、請求項1に記載の方法。
【請求項７】
前記少なくとも1つの帯域または前記BoBCと関連付けられる別の帯域において前記UEが前記変調方式を用いて構成されないと判定するステップと、
前記少なくとも1つの帯域または前記BoBCと関連付けられる別の帯域において前記UEが前記変調方式を用いて構成されないことに少なくとも部分的に基づいて、TBSルックアップテーブルの中のTBS値を特定するステップと
をさらに含み、前記TBS値を特定するステップがさらに、前記BoBCと関連付けられる前記変調方式に対応するTBS値を無視するステップを含み、
前記帯域と関連付けられる前記TBS値をスケーリングするステップと、
前記帯域と関連付けられる前記スケーリングされたTBS値を前記TBSルックアップテーブルの中の前記複数のTBS値のうちのあるTBS値にマッピングするステップと
をさらに含み、前記TBSルックアップテーブルが、前記BoBCと関連付けられる前記変調方式に対応するTBS値を含み、
前記スケーリングされたTBS値をマッピングするステップがさらに、前記BoBCと関連付けられる前記変調方式に関する前記TBSルックアップテーブルの中のTBS値を無視するステップを含む、請求項6に記載の方法。
【請求項８】
前記UEが前記BoBCに対して前記変調方式を用いて構成されないと判定するステップと、

前記UEが第2のBoBCに対して前記変調方式を用いて構成されると判定するステップと、
前記BoBCに対して、前記UEが前記BoBCに対して前記変調方式を用いて構成されないと判定したことと、前記UEが第2のBoBCに対して前記変調方式を用いて構成されると判定したこととに少なくとも部分的に基づいて、TBSルックアップテーブルの中のTBS値を特定するステップと
をさらに含み、前記BoBCに対して前記TBS値を特定するステップがさらに、前記第2のBoBCによってサポートされる前記変調方式に対応するTBS値を含めるステップを含み、
前記BoBCと関連付けられる前記TBS値をスケーリングするステップと、
前記BoBCと関連付けられる前記スケーリングされたTBS値を前記TBSルックアップテーブルの中の前記複数のTBS値のうちのあるTBS値にマッピングするステップと
をさらに含み、前記TBSルックアップテーブルが、前記第2のBoBCと関連付けられる前記変調方式に対応するTBS値を含むか、または含まない、請求項6に記載の方法。
【請求項９】
前記TTIが短縮TTI(sTTI)を含む、請求項1に記載の方法。
【請求項１０】
基地局におけるワイヤレス通信のための方法であって、
256QAMまたは1024QAMの変調方式をサポートするためのユーザ機器(UE)の能力を特定するステップと、
256QAMまたは1024QAMの前記変調方式に少なくとも部分的に基づいて複数のTBS値を特定するステップと、
前記UEと通信するための送信時間間隔(TTI)の長さに少なくとも部分的に基づくスケーリングされたトランスポートブロックサイズ(TBS)値を、前記複数のTBS値のうちのあるTBS値にマッピングするステップと、
前記TTIの間に前記UEと、前記マッピングされたTBS値に対応するサイズを有するトランスポートブロック上でデータを通信するステップと
を含む、方法。
【請求項１１】
前記UEに、前記変調方式のための構成情報を送信したことに少なくとも部分的に基づいて、前記変調方式を用いて前記UEを構成するステップをさらに含み、
前記マッピングされたTBS値に対応する前記サイズを有する前記トランスポートブロック上でデータを通信するステップが、前記変調方式を用いて前記UEを構成することに少なくとも部分的に基づく、請求項10に記載の方法。
【請求項１２】
基地局の能力に少なくとも部分的に基づいて前記変調方式を特定するステップと、
前記変調方式に少なくとも部分的に基づいて、変調符号化方式(MCS)インデックスおよび前記UEのためのリソースブロック(RB)の割振りを決定するステップと、
前記トランスポートブロックを使用して、前記MCSインデックスおよびRBの前記割振りを前記UEに送信するステップと
をさらに含み、前記マッピングされたTBS値に対応する前記サイズを有する前記トランスポートブロック上でデータを通信するステップが、前記トランスポートブロックを使用して前記MCSインデックスおよびRBの前記割振りを前記UEに送信することに少なくとも部分的に基づく、請求項10に記載の方法。
【請求項１３】
前記TTIが短縮TTI(sTTI)を含む、請求項10に記載の方法。
【請求項１４】
ユーザ機器(UE)におけるワイヤレス通信のための装置であって、
前記装置が256QAMまたは1024QAMの変調方式をサポートするように構成されるかどうかを判定するための手段と、
前記装置が256QAMまたは1024QAMの前記変調方式を用いて構成されるかどうかに少なくとも部分的に基づいて複数のTBS値を特定するための手段と、

送信時間間隔(TTI)の長さに少なくとも部分的に基づくスケーリングされたトランスポートブロックサイズ(TBS)値を特定するための手段と、
前記スケーリングされたTBS値を前記複数のTBS値のうちのあるTBS値にマッピングするための手段と、
前記TTIの間に基地局と、前記マッピングされたTBS値に対応するサイズを有するトランスポートブロック上でデータを通信するための手段と
を含む、装置。
【請求項１５】
基地局における無線通信のための装置であって、
256QAMまたは1024QAMの変調方式をサポートするためのユーザ機器(UE)の能力を特定するための手段と、
256QAMまたは1024QAMの前記変調方式に少なくとも部分的に基づいて複数のTBS値を特定するための手段と、
前記UEと通信するための送信時間間隔(TTI)の長さに少なくとも部分的に基づくスケーリングされたトランスポートブロックサイズ(TBS)値を、前記複数のTBS値のうちのあるTBS値にマッピングするための手段と、
前記TTIの間に前記UEと、前記マッピングされたTBS値に対応するサイズを有するトランスポートブロック上でデータを通信するための手段と
を含む、装置。